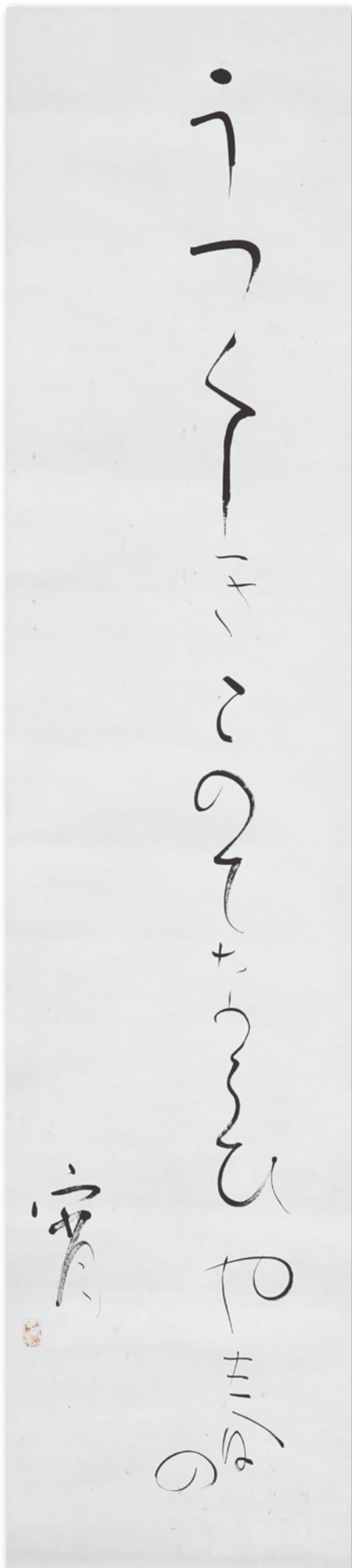


道風記念館館蔵品展

# 俳句の書表現

◆展示品の作者  
 村上鬼城 中村春堂 河東碧梧桐 高浜虚子 藤岡保子 佐藤春夫 水原秋桜子 平尾花笠 田中塊堂  
 中村汀女 大澤竹胎 山口誓子 植村和堂 金子鷗亭 天野琴香 池内艸舟 吉田三真 坪井正庵 座馬井邨  
 金子聴松 山田勝香 鹿島紫龍 山田春瑤 村上翠亭 高木大宇 安藤滴水 船本芳雲 武内幽華 加藤裕



大澤竹胎

令和四年十一月二十三日〔水・祝〕  
 令和五年一月二十九日〔日〕

◆休館日 月曜日（祝休日の場合は翌日）・年末年始（十二月二十九日—一月三日）  
 ◆開館時間 午前九時—午後四時半  
 ◆観覧料 一般：百円、高校・大学生：五十円、中学生以下：無料

◆展示品解説

十二月十八日〔日〕・一月二十一日〔土〕 各日 午前十時半—十一時、午後二時—二時半

\*学芸員が初心者向けに展示品の解説をします。事前予約は不要です。お気軽にお越しください。



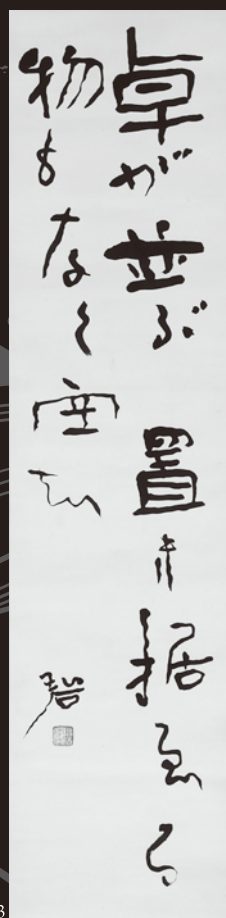
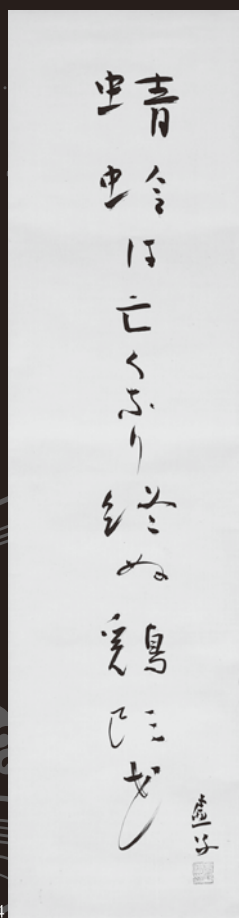
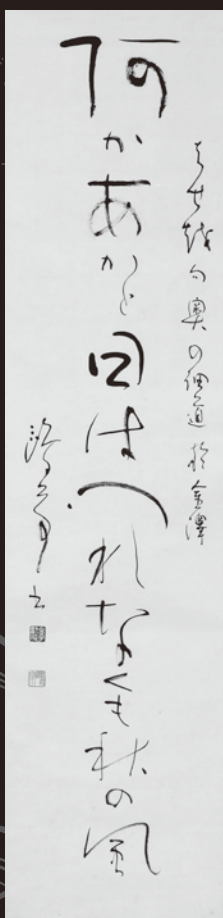
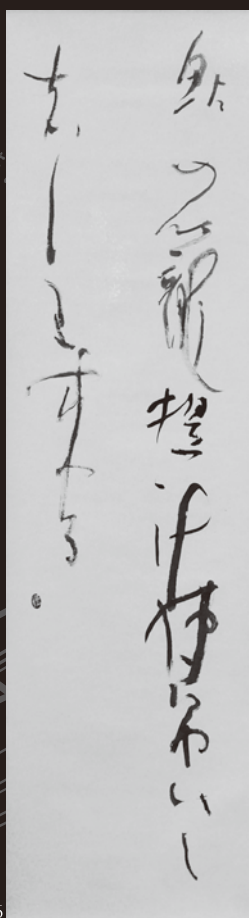
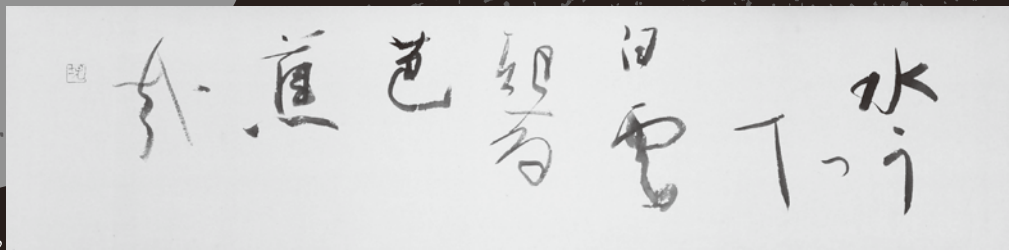
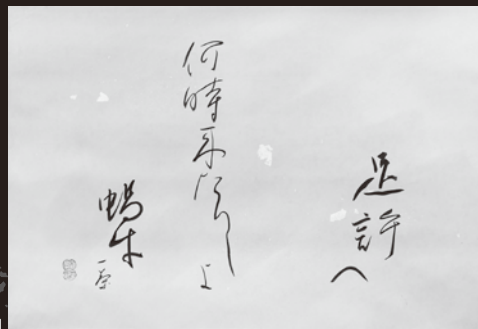
春日井市道風記念館

〒486-0932 愛知県春日井市松河戸町5丁目9番地3

TEL 0568-82-6110

<https://www.city.kasugai.lg.jp/shisetsu/bunka/tofu/index.html>

- 1 植村和堂
- 2 田中塊堂
- 3 河東碧梧桐
- 4 高浜虚子
- 5 金子鷗亭
- 6 山田勝香



俳句は、長句（五・七・五）と短句（七・七）とを複数人で交互に詠み進めて一つの歌をつくる連歌に端を発しています。連歌は時代とともにいくつかの形式ができ発展していきませんが、やがてその中から身近でありふれたこっけい味を主とした俳諧の連歌が生まれました。そして、俳諧の連歌のうち発句が独立してできたのが、今でいう俳句です。

俳句は短歌とともに日本の短詩型文学の二大潮流をなし、書作品の題材としてよく用いられます。今回は道風記念館の所蔵品の中から俳人自筆の作品や、書家が俳人の句を借りて書いた作品を展示します。

世界で最も短い詩の形式をもつ俳句は、その言葉の短さゆえに読者の想像をかきたてます。短い言葉に込められた思いを感じ取るとともに、その俳句の書表現をお楽しみください。

## 俳句の書表現

### 春日井市道風記念館



- ◆ JR名古屋駅からJR中央線勝川駅下車徒歩10分
  - ◆ 名二環・国道502号線
  - ◆ 名一環外回り松河戸ICから3分内回り小幡ICから5分
  - ◆ JR中央線大府駅からの乗り換えラインで丹村駅下車徒歩10分
  - ◆ JR中央線勝川駅または春日井駅から分りかい、シラバス南口徒歩
  - ◆ JR勝川駅発車時刻 9時40分・12時00分・14時15分
  - ◆ JR春日井駅南口発車時刻 11時18分・13時33分・15時33分
- 〒四八六〇九三二 愛知県春日井市松河戸町五九三  
 電話 〇五八八二一六一〇  
<https://www.city.kasugai.jp/shisetsu/dunkai/foh/index.html>